第31回日本乳癌学会学術総会 患者・市民参画プログラム BC-PAP

参加の手引き

開催日: 2023 年 6 月 29 日(木)~7 月 1 日(土)(学術総会 会期中) 場 所: パシフィコ横浜ノース(横浜市西区みなとみらい1-1-2) 会 長: 大野 真司(がん研究会有明病院 副院長・乳腺センター長)

●BC-PAP セッション

開催日: 6月30日(金)、7月1日(土)(学術総会 第2日目、3日目)

会 場: 6月30日(金) 第8会場(G401·G402)、第9会場(中継会場、G414·G415)

7月1日(土) 第10会場(G418·G419)

※ 参加者の中には治療中の方やそのご家族などもいらっしゃいます。 十分な感染予防対策に、ご協力をお願いします。

- ※ 当日のリアルタイム配信もあります
- ※ 学術総会終了後にも、一部編集を加えてオンデマンド配信を行います。
 配信は、7月5日(水)~8月31日(木)(Fコースの方は8月1日から)に行われる予定です。

患者・市民参画プログラム BC-PAP について

日本乳癌学会学術総会 患者・市民参画プログラム、通称「BC-PAP(ビーシー・パップ: Breast Cancer Patients and Advocates Program)」は、乳がんの体験者やご家族など一般の方々を対象に、乳がんに関する最新の情報を提供し、さらに患者・家族・市民と医療者が乳がん診療の課題について議論しつつ交流を図る場となるよう企画しました。なかでも BC-PAP セッションは、ご自身の学びはもちろんのこと、ほかの患者さんへの支援活動に役立てること、より良い乳がん医療の実現につなげていくことを目的としたプログラムです。

本プログラムの実施が、一人でも多くの乳がん患者さん、ご家族の学びや、日ごろの患者支援活動への一助となることを願っています。

学術総会 HP BC-PAP のページはこちら: https://www.congre.co.jp/jbcs2023/patient/index.html

運営委員

日本乳癌学会 患者・市民参画委員会&BC-PAP ワーキンググループ(あいうえお順)

委員長 大野 真司

患者・市民参画委員 海瀬 博史、片岡 明美、桜井 なおみ、原田 成美

小委員会(医師委員) 柏葉 匡寬、谷野 裕一、千島 隆司

小委員会(患者委員) 岩澤 玉青、寺田 真由美、野田 真由美、山崎 多賀子

※上記委員への個別の問い合わせはお断りいたします。不明点については運営事務局にお問い合わせください。

目次

- 1. 参加のための事前準備
- 3. 当日の現地受付・参加証の交付
- 5. BC-PAP セッション
- 7. 本大会の聴講について

- 2. 参加にあたっての注意事項
- 4. BC-PAP ラウンジ
- 6. 昼食について
- 8. 問い合わせ先

1. 参加のための事前準備

このたびは BC-PAP プログラムへの参加お申込み、ありがとうございます。

この手引きには、参加いただくにあたっての注意事項をまとめてあります。ご自分が参加されるコースに従って、該当することがらをよくお読みください。

	BC-PAP のみ参加	BC-PAP+本大会 に参加	本大会のみ参加	
ライブ配信 オンデマンド配信	A 無料	B 5000円		
現地参加 学会終了後、オンデ	C 1000円	D 5000円	E 5000円 お弁当の支給はありま	
マンドの聴講も可能	C+Dで定員 300 人 C、Dは 6 月 30 日、7 月 1 日両日お弁当を支給		せん。セッション会場外でご飲食ください	
オンデマンド配信	F 無料 ※8月1日~31日			

BC-PAP に参加される皆さんは、事前に参加のためのオリエンテーション動画をご視聴ください。

(1) オリエンテーション動画の視聴

(A、B、C、D、E、Fコース全員)

BC-PAP に参加される皆さんは、事前に参加のためのオリエンテーション動画をご視聴ください。参加にあたっての大切な確認事項をお伝えしています。オリエンテーション動画は、総会ホームページに 6 月 25 日ごろに掲載予定です。学術総会終了時までいつでも見られますので、必ず視聴してからご参加ください。

学術総会 HP BC-PAP のページはこちら: https://www.congre.co.jp/jbcs2023/patient/index.html

BC-PAP セッションのライブ配信を視聴したり、オンデマンド配信を視聴したりするには、ログイン ID とパスワードが必要です。

ログイン ID とパスワードは、オンライン参加登録時のマイページに記載されていますので、ご確認ください。 視聴に必要なログイン ID は、参加者ご本人にのみ割り当てられていますので、他の人と共有することは禁止します。

- 詳しいログイン手順は、別途、6月26日(月)ごろにお送りする「BC-PAPプログラム視聴マニュアル」をご覧ください。
- 学会期間中の問い合わせ電話番号は会期 1 週間前頃に学術総会 HP に掲載いたしますので、そちらをご覧ください。

パーソナルコンピューター(PC)の他、タブレット、スマートフォンのいずれからも視聴できますが、PC での視聴を推奨いたします。

- インターネット環境が安定している中での参加をお勧めします。
- 参加中の接続トラブルへの対応はいたしかねますので、ご了承ください。

2. 参加にあたっての注意事項

(A、B、C、D、E、Fコース全員)

BC-PAP プログラム参加にあたっては、以下の注意事項を遵守願います。参加申込時にご提示した内容と同じですが、 現地参加される方は、特に赤字部分についてご注意願います。

- (1) 医療機関、ヘルスケア関係企業、メディア、広告代理店等に勤務し主たる収入を得ていないこと。
- (2) オンラインにご自身で接続し、受信できる環境を整えられるようにご準備願います。
- (3) 参加にあたって事務局やセッションの座長の指示に従ってください。セッションの進行を妨げるような言動はお止め ください。
- (4) 学術総会本大会に現地参加する方へ。登壇者への質問はできません。あらかじめご了承ください。
- (5) 発表スライドやポスターの写真撮影、スクリーンショット、録画・録音はお止めください。また、発表内容について、 SNS などへ投稿することもお止めください。
- (6) 企業共催セミナーへの参加(一部を除く)、企業展示会場への入場は行わないでください。 (粗品を受け取ること、飲食の提供を受けることも禁止です)
- (7) 特定の医療機関・医師を推奨したり、助成を受けていないこと。
- (8) 承認・未承認にかかわらず、特定の治療法を支持・推奨していないこと。
- (9) 特定の健康食品・健康器具等を推奨・販売していないこと。
- (10) 特定の政治団体・宗教等を推奨していないこと。
- (11) 反社会勢力との関わりがないこと。
- ※上記の項目は、個人の信教の自由、及び政治活動の自由を妨げるものではありません。

【重要】上記基準に違反していると分かった方は、参加手続き完了後であっても参加をお断りする場合があります。その場合、すでにお支払いいただいた参加費については返金しかねますので、あらかじめご了承ください。なお悪質な場合、次回以降の参加もご遠慮いただく可能性があります。

3. 当日の現地受付・参加証の交付

(現地参加 C、D、Eコースの方)

BC-PAP にご参加の方で、現地参加される方は、ネームカード発券機でネームカードを発券後、「BC-PAP」と書かれたデスクで参加受付を済ませ、ネームストラップと参加コースを示すシールを受け取ってください。

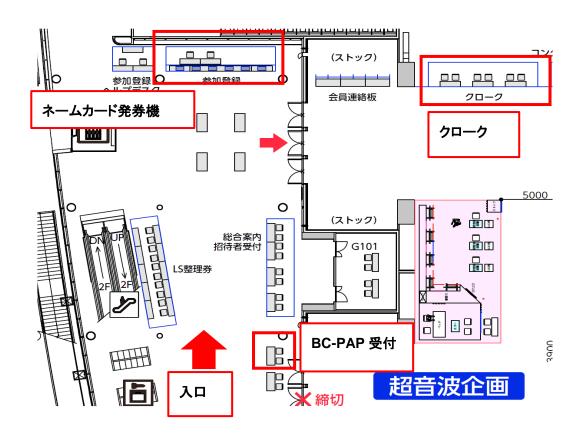
• 場 所 : パシフィコ横浜ノース 1 階 ホワイエ(下記の地図参照)

• 受付時間: 6月29日(木) 7:30~18:00 6月30日(金) 7:15~18:00

7月1日(土) 7:15~13:30

- ※ **ネームカードのない方は、プログラムへの参加・聴講ができません**。現地に到着されたら、まず参加受付を済ませた 上で、会場内では常に参加証が見えるようにお提げください。ネームカードの提示がないと会場に入れない場合が あります。
- ※ 現地に参加される方で、万一、体調や気分が悪くなった場合には、お近くの学術総会スタッフにお声がけください。

受付およびクロークの場所:パシフィコ横浜ノース 1階 ホワイエ



領収書の発行について

領収書は参加登録ページにある「領収書はこちら」のボタンより発行してください。

クロークについて

クロークは以下の日程で、パシフィコ横浜ノース 1 階 G1-G6 内に開設します(場所は前ページ掲載の地図を参照)。

開設時間: 6月29日(木) 7:30~18:00
 6月30日(金) 7:15~18:00
 7月1日(土) 7:15~16:00

4. BC-PAP ラウンジ

(現地参加 C、D、Eコースの方)

開設日:2022年6月29日(木)~7月1日(土)

会 場:パシフィコ横浜ノース 4F G411

※ BC-PAP 参加者の皆さんの交流や、休憩のために使用できるスペースです。全国の乳がん患者団体の資料や無料配布グッズを展示しています。ご自由にお持ち帰りください。

お困りごとがございましたら、お近くの運営スタッフにお声がけください。



※ 学術総会会期中、昼食を取るための場所としてもお使いいただけます。席数に限りがあるため、混雑時は食事が終わりましたら、他の方へ席をお譲りいただけますよう、ご協力をお願いいたします。

みんなの資料スペース

全国の乳がん患者団体の資料や無料配布グッズをラウンジに設置します。参加申込時に希望された団体が対象です (Web 参加の A,B コースの方も設置については参加可能です)。 資料は 6 月 28 日午前中着限定とさせていただいており、当日の持ち込みは受け付けておりませんのでご了承願います。

資料の送付方法など詳しくは、学術総会 HP の BC-PAP のページをご覧ください。

学術総会 HP BC-PAP のページはこちら: https://www.congre.co.jp/jbcs2023/patient/index.html

5. BC-PAP セッション

(A、B、C、D、E、Fコース全員)

開催日:2022年6月30日(金)~7月1日(土)(学術総会第2日目、3日目)

BC-PAP セッションは、現地開催のほか、リアルタイムでライブ配信も行います。

また、学術総会終了後にも、一部編集を加えてオンデマンド配信を行う予定です(7月5日~8月31日 ※Fコースの方は8月1日~)。

	07111/0						
1	【6月30日】	「乳がん治療の手術/放射線」					
	8:30~9:30	座長:海瀬博史、岩澤玉青					
	(60分)	講師:小島康幸、山内智香子					
2	9:40~11:10	「乳がんホットトピック・周術期の薬物治療最前線」					
	(90分)	座長:柏葉匡寛、寺田真由美					
		講師:下村 昭彦					
3	13:50~15:20	5:20 「乳がんホットトピック・転移再発後の薬物治療最前線」					
	座長:谷野裕一、野田真由美						
		講師:尾崎由記範、齋藤亜由美					
4	15:30~16:00	【海外招聘特別講演】 「意思決定支援」					
	(30分)	座長兼逐次訳:桜井なおみ、寺田真由美					
		講師: Dr Fatima Cardoso					
5	16:10~17:40	「2023 年版 患者向けガイドラインの解説」					
	(90分)	座長:千島隆司、山崎多賀子					
		講師:徳永えり子、坂東裕子					
6	【7月1日】	「乳がんトークセッション・臨床研究と意思決定」					
	12:00~13:45	【第1部】					
座長:千島隆司							
講師:柏葉匡寛、桜井なおみ、枝園忠彦							
	【第2部】						
	座長:柏葉匡寛、寺田真由美						
		パネリスト: 千島隆司、桜井なおみ、枝園忠彦、岩澤玉青、野田真由美、山崎多賀子					

※ セッション中の入退出は自由です。体調が悪い時には休憩をとるなどして、くれぐれも無理のないようにご参加ください。現地参加される方で万一、体調や気分が悪くなった場合には、お近くの学術総会スタッフにお声がけください。

現地での参加方法

(現地参加 C、Dコースの方)

会場: 6月30日(金)パシフィコ横浜ノース 4F 第8会場(G401・G402)、第9会場(中継会場、G414・G415) 7月1日(土) パシフィコ横浜ノース 4F 第10会場(G418・G419) ※Eコースの方も、当日のお席に余裕がある場合はご参加いただけます。

★中継会場では質問はできませんが、比較的ゆったり聴講できます。



ライブ配信での参加方法

(WEB 参加 A、B コースの方)

BC-PAP セッションは、リアルタイムでのライブ配信も行います。

当日、セッションの時間になりましたら、特設視聴サイトよりご参加ください(詳しい視聴方法は、別途お送りする「BC-PAPプログラム視聴マニュアル」をご覧ください)。

BC-PAP のセッションでは、皆さんからの質問時間を設ける予定です(中継会場からは質問できません)。

発言はお名前と、所属がある方は所属を名乗り、1 分以内を目安にお話ください。たくさんの方が質問できるよう、質問はお一人ひとつでお願いします。

WEB 参加されている方からの講師への質問は、「Q&A」機能を使って受け付ける予定です。具体的な方法については、 後日ご案内いたします「BC-PAP プログラム視聴マニュアル」をご覧ください。

なお、個人の治療に関する相談や特定の治療法のほか、宗教に関する話題、他者や医療機関への誹謗中傷など、 進行を妨げるような質問はお控えください。

※ BC-PAP 以外の本大会セッションでは、発表者・医療従事者への質問は禁止です。本大会の WEB 視聴の際、質問を受け付ける画面が表示されますが、BC-PAP 参加者は質問を送らないよう、ご注意ください。

6. 昼食について

(現地参加 C、D、Eコースの方)

Cコース、Dコースで現地参加される方で、<u>申し込み時にお昼のお弁当を申し込まれた方</u>には、6月30日と7月1日 のお弁当をご用意しています。食品ロスの観点からも<u>申し込まれた方は必ずお弁当をお受け取り下さい。</u> 受け取りの方法は下記を参考にしてください。

- ●6月29日(木) ランチョンセミナー(下記の注意参照)に参加される方は、会場でお弁当を受け取って聴講ください。
- ●6月30日(金) ランチョンセミナー(下記の注意参照)に参加される方は、会場でお弁当を受け取って聴講ください。 それ以外の方は、BC-PAP ラウンジにて11:40~13:00の間に配布いたします。 BC-PAP ラウンジ等でお召し上がりください。
- ●7月1日(土) BC-PAP ラウンジにて 11:40~13:00 の配布いたします。

BC-PAP セッション 6 の会場(第 10 会場)で召し上がっていただくか、BC-PAP ラウンジ等でお召し上がりください。

ランチョンセミナー(下記の注意参照)に参加される方は、会場でお弁当を受け取って聴講ください。

学術総会1日目については、BC-PAP ラウンジでのお弁当の支給はありません。また、Eコースの方は3日間ともお弁当の支給はありません。

※今回、本大会ランチョンセミナーの一部が、BC-PAP参加者も参加が可能になりました。これについては、Eコースの 方もご利用可能です。

ただしランチョンセミナー整理券は BC-PAP 参加者は受け取れません。

整理券配布終了後、空席がある場合、BC-PAP参加者も参加可能となりますのでご了承ください。



- ※ 本大会会期中、ご自身で持参された昼食を取る場合も、BC-PAP ラウンジ会場(パシフィコ横浜ノース G411)を食事スペースとしてご利用いただけます。混雑しているときは、食事が終わったらお待ちの方へ席をお譲りください。
- ※ 駅周辺には飲食店がありますが、会場のパシフィコ横浜ノースから徒歩 10~15 分かかります。隣の展示ホール建物内にコンビニエンスストアがありますが、昼食時は混雑が予想されますので、あらかじめご了承ください。

7. 本大会の聴講について

(B、D、Eコースの方)

BC-PAP参加者が聴講可能なセッション

コースごとの視聴可能なセッションにつきましては、総会ホームページに掲載される「BC-PAP 視聴可能セッション」をご確認ください(当日、受付でも配布します)。

学術総会 HP BC-PAP のページはこちら: https://www.congre.co.jp/jbcs2023/patient/index.html

なお、学術総会の日程表ならびに抄録は、ホームページの「プログラムページ」からご覧になれます。以下の URL から プログラムページにアクセスして、ページトップの「日程表(3日間)」および「PDF 抄録」をクリックのうえ、ご確認ください。 学術総会 HP プログラムページはこちら: https://www.congre.co.jp/jbcs2023/program/index.html

※次ページからの日程表の色枠の意味は、以下のとおりです。



· 参加不可



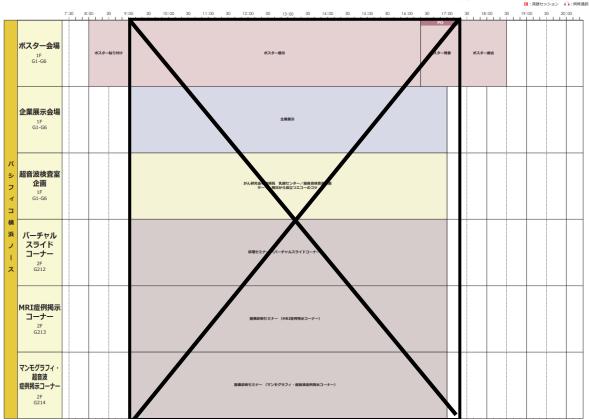
:(例外的に)参加可能

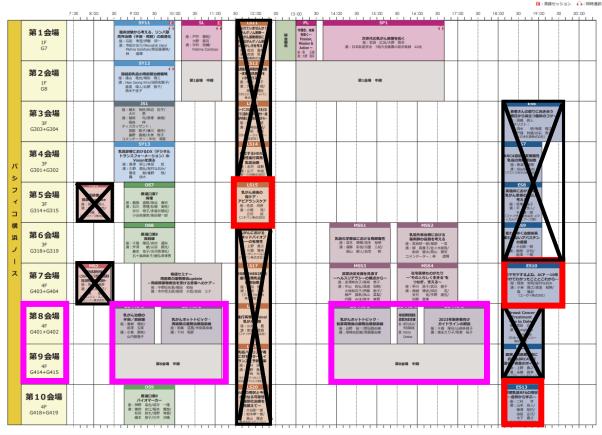


:BC-PAP セッション

第1会場 1F G7	開会式	Jung-Ju Huang 伊藤 研一	HR陽性HER2時代 ディの新展開 RALL 地域 小川 協同/ 原任 和時/ 原任 和時/	SY3 E		
第2会場 1F G8		SYS SYS がA産業・バイオバンク・RWDの 総念・レジストレーションに向けた機関 原・塩ロ 労作者 商助 一 第1 日	CA遊伝子変異 CA遊伝子変異 CA遊伝子変異 信 (個の間循胞) になる (SY7 日本金国におけるHBOC診療の 現化と課題、根準機関について 居: 山内 吳子近路 裕子 (京: 約4年7月日 親子/ 松片 個別(金月 親子/ 川町 株子/市別 地和/ 切片 学子/周原 地南/ 野村/南周	SY8 多職程で多角的に考える サガイパーシップ支援 総二高統 詩人/高水十任子 漢・明報 総別人者が七日子 漢・明報 総別人在 額成 総別金在 博婆/ 根田 温徳	
第3会場 3F G303+G304			Positic VI rume checkpo silinos na deune, saument triple-mey e breast C VI rume (DF こんな時とうする診断・治療に 難处した復興にアプローチする 座 宮城 由泉中島 一哉/ 小林・心/三浦・現子 漢・山木・仲子/原田 大/ 三浦・県北杉山・環県 特別発言・宅浦・原士	SY9 「別談院に対する研閲装飾 ・影談送学の不規定行一 施:連曲 別大道 音 アペシャルスン・データー: 他: 集: (4) 一	を主義を入る都の分(イ/ーケップ) 18 単 第 18 本名子 (日本) 日本 (日
第4会場 3F G301+G302		第7金編 中棚	CD / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	がんゲノム 機能対象! 座:岩田 広治上野 貢之 演:周田 能子傾口 樹/ 周田 学内師 陽一/ 下井 原徳/採田 一平		
第5会場 3F G314+G315		会員サービス検討小委員会 (総数数金)、(数字の書) ・ 要会を含む) なたの声が思思するの MRAY経過る - LegacyからMRAYはまで〜 工部 千島	村上 朱里 脱毛治療を探る 座:指股 指史	国球研究機の小型員会 (総数型員会) 国球研究法を取り参く環境と関値 へ大世代の乳磁車研究を日指して 定:前合・規川山下 午成 流川ペシスト: 戸井 雅別/片岡 智子/ 清井 環 バネリスト: 内会 健		152 158 (3.5) (1.5) 158 (1.5) 158 (1.6) 158 (1.6)
第6会場 3F G318+G319		Breast Cancer記	チーム医療と乳癌 山口 倫 財費さんの心のケア 座: 中村 清吾 演: 遠山 竜也/ 素給 善礼 表給 善礼	働き方検討委員会 乳癌 2024年医師の働き方改革に 内けて 一知事の共有— 座:明石 定子/仮合 助子 演:原川 葵/虚原 頭人/ パネ	- ム風物推進委員会 デーム展形によるタス デーム展配によるタス 取行 至子行通 知終 吉波 医大/古園 リスト: 高波 医大/血 助き カル・ また (大) 本語 (大) 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	東部に対しる機能とが修文 したが機能が開始を解析 根・ボド 鬼之 市 海川 海大/ 伊藤 周川 市 海川 海大/ 伊藤 周川 市 田川 海大/ 市 田川 海大/ 市 田川 海大/ 市 田川
第7会場 4F G403+G404		(診断網) バイオマーカー判定に ついて 司: 遠山 単均 司	育セミナー2 (分標期) (分標期) (大規模) (大 (大規模) (大規模) (大規模) (大規模) (大規模) (大規模) (大規模) (大規模) (大規模)	予妨 - 挨 PPV3前2 母免运验 - 担/演 : 右 他	が 新専門医制度・新語定制度 今後の課題 の連接状況と今後について	
第8会場 4F G401+G402		国動の集成 一	主用田 真美/ 島/笹田 神介/ 恵・コーニ治 渡・カー 連・原 文室 (MSD (社)	学術委員会 並19研究研究政策 10年列第四次 日本英語学教研究報告 是: 近点	国際委員会 2022 ISCS Young Investigator Grant for SARCS 単 原 アンファース の	
第9会場 4F G414+G415		類類 原: 三好 厚 演: 田校 社 質性 原本	子/吉村 単代/ 	度:太田 税億/久保 頁 演:高井 早紀/佐伯 澄人/ 久保 貫/本田 周子/ 花村 報/施郎 彬	053 藤瀬四本3 藤瀬口本3 ンコプラスティック サージャリー 小川 房子/三島 俊青 野木 福子/原稿 現近/ 藤本 高河/岡 大仁	ESA THECATOPA プでは ない 一般とは原動性語 と被節動物の場合・ 度・戸井 智能 第二回数 利息 (ののグランス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・
第10会場 4F G418+G419		施	JS4 JEID 京 JEICおける 地 樹地 不明 の が 地 大	演: 高田 正泰/今村 沙马/	OS6 振選回漢6 その他1 前部 現を/形計 申明 この示は (254) 下村 現を/玉城田大郎/ 小売 年別/刊 明修/	という。 本学は(知識別の知労を知的) による別期が存在した数 所: 14 四期 用: 14日 三川 一 の 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1

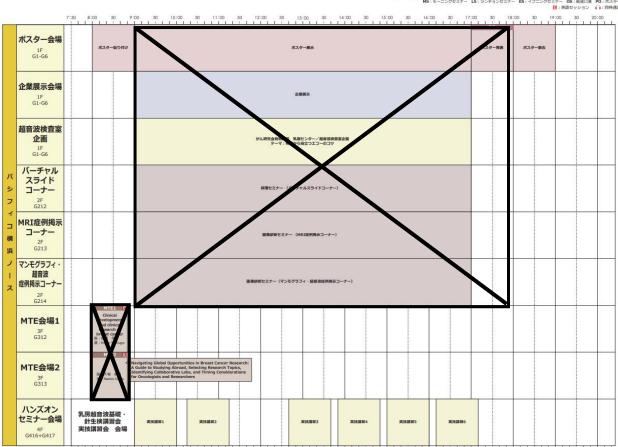
日程表 6月29日(木)

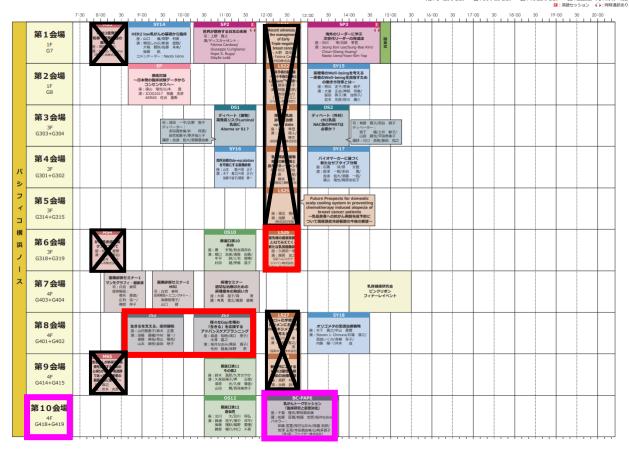




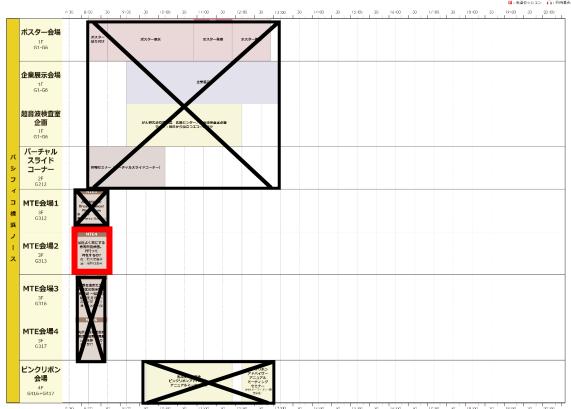
日程表 6月30日(金)

SL:特別企画 SP:会務特別企画 PL:会務議策 SY:シンポジウム JSL:日本共産学会・日本が人権維予会・日本連合カウンセリング学会 合同シンポジウム JS2:日本共産学会・日本連転業等学会 合同シンポジウム JS2:日本共産学会・日本が人産業学会・日本製工業等学会 合同シンポジウム MS:メディカルスタッフセンシン DF:設定フィーンム FP:フンコール連由 DS:ディートセンシン MFE:Net URD FP: OF MS: RETURN TO TAIL T





日程表 7月1日(土)



本大会聴講時に気をつけるべきマナー

BC-PAP 参加者は専用の参加証を身につけていますので、振る舞いも注視されがちです。マナーに気をつけて気持ち良く学ばせていただきましょう。

- ◆ 会場で主治医や知り合いの先生を見つけても、足止めするのはやめて、挨拶は短めに。次のセッションに移動 される途中でお急ぎかもしれません。
- 本大会のセッションでは、患者、ご家族からの質問は禁止されています。ただし BC-PAP セッションでは質問ができます。積極的なご発言をお待ちしております。
- 発表スライドやポスターの写真撮影、スクリーンショット撮影、録画録音は禁止されています。また発表内容を SNS などへ投稿をすることもご遠慮願います。

8. 問い合わせ先

* 会期中に開催される、「ピンクリボンアドバイザー アニュアルミーティング」および「ピンクリボンウオーク フィナーレイベント」は、BC-PAP プログラムとは運営、問い合わせ先窓口が異なりますので、下記のへお願いいたします。 認定 NPO 法人乳房健康研究会事務局 メール event@breastcare.jp TEL 03-6278-8720(平日 10:00 ~ 17:00)

そのほかご不明な点については、下記までお問い合わせください。

問い合わせ窓口: jbcs2023-bc@congre.co.jp (学術総会開催前~期間中、対応可能)

学会期間中の問い合わせ電話番号は会期1週間前頃に学術総会HPに掲載いたしますので、そちらをご覧ください。